

【迅速審査】

番号	議題
R02-001	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	藤田医科大学を中心に、アビガン等のコロナウイルス感染症治療薬を用いて治療した患者について、その経過や予後を確認する研究である。藤田医科大学の倫理審査委員会で承認を受けている。基本的には後向き観察研究であり、参加施設よりその診療情報を収集し、解析するような形となっている。対象薬剤はアビガンやオルベスコ等となっており、適応外使用で同意を取得した患者より使用する。今後、治療薬が追加される可能性もある。AMED研究資金で実施される。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-002	COVID-19に関するレジストリ研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	アビガンを使用したCOVID-19の患者について診療情報を全国から収集し解析する。 研究母体は国際医療研究センターで、後向き観察研究として実施する。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-006	プラケニル錠200mg
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	COVID-19に対する承認薬ではないが、中国などで効果があったという報告がある。日本における適用はエリテマトーデス等の膠原病となっており、諸外国ではマalaria治療でも適応となっている。投与量については国立国際医療センターが1日2回、1回1錠200mgとしており、当院においてもこれに準じて投与する。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-007	ナファモスタット注射用10mg、カモスタットシメル酸塩錠100mg
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	東京大学の基礎研究から、ウイルスの細胞進入が阻害される可能性が示唆されている。重症患者に使用。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-008	アクテムラ点滴静注用200mg
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	関節リウマチで使用されている薬剤で、IL-6を阻害する作用がある。コロナウイルスが重症化した場合に、サイトカインストームと呼ばれるサイトカインの過剰な産生状態が起こるが、IL-6が原因ではないのかと考えられており、重症化の恐れがある患者に使用することで、IL-6を阻害しサイトカインストームを抑えるという効果を期待。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-003	がん性胸膜炎に対する胸膜癒着療法のランダム化比較第3相試験：滅菌調整タルク VS. OK-432 Ver. 3.00
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	研究代表者や研究期間などの変更
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-004	糖尿病合併心不全患者におけるカナグリフロジン水和物における ¹²³ I-MIBGを用いた心、腎の交感神経活動の検討
説明者	循環器内科 医師 岡部 佳孝
研究概要	糖尿病合併心不全患者において、カナグリフロジン投与による心、腎の交感神経活動の変化の検討。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-005	肝細胞がん発症リスクを有する患者における発がん予測因子としての血清ラミニンγ2単鎖測定の有用性を検討する臨床研究
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	異動に伴う、分担者の変更。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-011	ストロメクトール錠3mg
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	主成分であるイベルメクチンが寄生虫の神経や筋細胞に選択的に作用して麻痺を起こし死滅させる作用があり、近年ではこの作用を利用してウイルスの増殖を抑制したという報告がある。海外の臨床研究では1400名程度の患者に調査したところ、イベルメクチンを服用した方が死亡率が低下したという観察研究の報告があることから、適用外使用だが申請をする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-009	血清ナトリウム値異常を認めた小児患者の育児環境についての調査（多施設共同研究）
説明者	小児科 教育研修部長 太田 和秀
研究概要	多施設共同研究で金沢大学の医学部で承認を受けており、当院の実施予定例数は1万例。研究の概要は症候性低ナトリウム血症を来した症例を2例経験し、血清ナトリウム値の異常を認める患者には、高頻度で不適切な育児が原因なものが存在している可能性を考え、予備的検討を行ったところ、関係があるかもしれないということが推測されたため、今回は多くの症例から検証したい。目的についても原因の頻度と不適切な育児や虐待を疑わせる例がどれくらい存在するか明らかにする。対象期間は過去に遡って、2013年1月から2018年12月までの5年間。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-010	消化器内視鏡に関する疾患、治療手技データベース構築
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	分担医師と研究計画書の変更。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-020	ホスカルネット（商品名：ホスカビル）
説明者	血液内科 化学療法室長 周藤 英将
研究概要	<p>未承認薬等の使用申請（既発売医薬品の適応外使用） 対象患者は多発性骨髄種の70代の男性。免疫不全が背景にあり、2018年より慢性のサイトメガロウイルス血症を発症しており、現在も治療中。 保険適応薬であるデノシン、バリキサによる治療を続けているが、ここ3ヶ月でウイルスが両薬剤に対する耐性を獲得したと思われ、デノシンを増量して様子を見ているが、こちらも効かなくなる可能性がある。ホスカルネットが治療薬としてあり、効果、安全性については問題ないが、適応がエイズ患者や造血細胞移植患者となっており、本患者においては適応外。</p>
判定結果	修正の上承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-015	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	研究計画書・情報公開用文書の変更。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-016	Multicenter Registry of AF Ablation with Ablation Index in Japan (MIYABI) 日本におけるアブレーションインデックスを用いた心房細動アブレーションに関する多施設共同観察研究
説明者	循環器内科 部長 佐伯 隆広
研究概要	分担医師の削除・追加。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-018	骨粗しょう症例におけるラグスクリューの固定性に関する調査
説明者	整形外科 医長 納村 直希
研究概要	ユニコーンネイルとアパセラム-FX (AnchorFix) を併用するすることで、アパセラム-FX (AnchorFix) が粉砕されてスクリューと母床骨の隙間が埋まり、スクリューがしっかり固定されることによる有効性及び安全性を確認することを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-019	肝細胞がん発症リスクを有する患者における発がん予測因子としての血清ラミニン γ 2単鎖測定の有用性を検討する臨床研究
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	適格基準の変更にもなう記載内容の修正。
判定結果	承認

【遺伝子迅速審査】

番号	議題
R02-017	新型コロナウイルス感染症の遺伝学的知見に基づいたCOVID19ワクチンの開発と評価系の構築
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	新型コロナウイルス感染症患者、無症候性感染者及び新型コロナウイルス感染症が疑われる患者を対象とした遺伝子解析により得られたゲノム情報により、新型コロナウイルス感染症患者の重症化因子の検討を行う。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-025	肝細胞がん発症リスクを有する患者における発がん予測因子としての血清ラミニンγ2単鎖測定の有用性を検討する臨床研究（略称：ULTRA Study）
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	分担医師の削除・追加。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-026	慢性腎臓病の予後、合併症、治療に関する後ろ向き観察研究
説明者	腎臓内科 医長 北川 清樹
研究概要	1年を超える研究期間の延長。 慢性腎臓病の予後、合併症に関して、より長期の臨床データの解析を行うことが変更理由。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-027	障害者歯科における患者の比較とわれわれの役割について
説明者	歯科口腔外科 部長 能崎 晋一
研究概要	石川病院と当院の患者を対象とし、口腔衛生状態改善や今後の歯科診療に役立てることを研究目的とする。対象者は、2018年4月1日から2025年3月31日までに当院の歯科口腔外科、または石川病院の障害者歯科を受診した初診障害児・者。
判定結果	修正の上承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-028	新型コロナウイルス感染症診療における後ろ向き研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	新型コロナウイルスで重症化した患者と軽症・無症状の患者との違いを明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-029	日本での遷延性および慢性咳嗽患者における診療実態に関する多施設共同前向き観察研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	主な評価項目は、治療により症状が極期の20%以下に軽快した遷延性および慢性咳嗽患者の頻度とその診断名であり、ワークシートを用いて各項目を評価する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-030	Cell free DNAを用いた次世代シーケンサーによるmultiplex遺伝子解析の有効性に関する前向き観察研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	肺癌患者の血液からcell free DNA (cfDNA) を用いて、次世代シーケンサー (NSG) によるmultiplex遺伝子解析の有効性を検討することを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-032	北陸プラス家族性高コレステロール血症登録観察研究
説明者	循環器内科 部長 佐伯 隆広
研究概要	家族性高コレステロール血症の患者さんのデータベースを作成し、動脈硬化性疾患発症を抑制することを目的とする。
判定結果	承認

【遺伝子迅速審査】

番号	議題
R02-031	腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定
説明者	腎臓内科 医長 北川 清樹
研究概要	腎臓疾患について遺伝子を用いて明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-035	当院において思いもよらぬ出産体験をした母親が自身の出産体験を受容した過程—COVID-19感染拡大防止対策による影響を受けて
説明者	看護部 助産師 玉泉 有理
研究概要	当院のCOVID-19感染拡大防止対策による影響を受けて、思いもよらぬ出産体験をした母親が、自身の出産体験をを受容できた過程を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-036	Multicenter Registry of AF Ablation with Ablation Index in Japan (MIYABI) 日本におけるアブレーションインデックスを用いた心房細動アブレーションに関する多施設共同観察研究
説明者	循環器内科 部長 佐伯 隆広
研究概要	実施期間の延長に伴う実施要綱と同意説明文書の記載変更。 実施体制の変更に伴う記載整備。
判定結果	承認

【遺伝子迅速審査】

番号	議題
R02-037	日本膜性増殖性糸球体腎炎/C3腎症コホート研究 Japan Membranoproliferative Glomerulonephritis/C3 Glomerulopathy Cohort Study (J-MPGN/C3-CS)
説明者	小児科 教育研修部長 太田 和秀
研究概要	日本腎臓学会と日本補体学会の二つのレジストリーからJ-MPC3-CSを構築し、primary MPGN、特に補体関連疾患であるC3腎症の診断、発生頻度、機序、治療についての調査を行うことを目的とする。
判定結果	修正の上承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-040	アレルギー性気管支肺真菌症 第2回全国実態調査
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	東海大学医学部の承認を受けている研究。2013年度に調査を実施したところ、海外の報告と異なることが確認されたため、国内においても実態調査を行い、診療に繋がるような研究をすることを目的とする。過去の患者を対象とし、カルテ情報に基づいて調査を実施。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-041	ドセタキセルの投与を受けた乳がん患者の下肢浮腫の臨床的特徴に関する観察研究
説明者	石川県立看護大学 成人看護学 助教 今方 裕子
研究概要	ドセタキセルによる乳がん患者の下肢浮腫について、発生率、出現時期、持続期間、重症化率、浮腫の進行プロセス、QOLや症状の自覚など患者の主観的評価、観察や測定による客観的評価との関連性など、詳細な特徴について明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-042	非弁膜症性心房細動患者における抗凝固薬のアドヒアランス調査
説明者	薬剤部 医薬品情報管理主任 杉村 勇人
研究概要	共同研究者の変更にとまなう、研究計画書及び情報公開文書の修正。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-043	進行・再発大腸がんにおけるパニツムマブの低Mg血症および有効性にプロトンポンプ阻害薬が及ぼす影響
説明者	薬剤部 医薬品情報管理主任 杉村 勇人
研究概要	共同研究者の変更にとまなう、研究計画書及び情報公開文書の修正。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-041	ドセタキセルの投与を受けた乳がん患者の下肢浮腫の臨床的特徴に関する観察研究
説明者	石川県立看護大学 成人看護学 助教 今方 裕子
研究概要	ドセタキセルによる乳がん患者の下肢浮腫について、発生率、出現時期、持続期間、重症化率、浮腫の進行プロセス、QOLや症状の自覚など患者の主観的評価、観察や測定による客観的評価との関連性など、詳細な特徴について明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-044	特定使用成績調査（全例調査）結果に基づく、ベキサロテンの最適な臨床使用法の解明
説明者	血液内科 部長 吉尾 伸之
研究概要	分担医師の削除・追加。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-045	COVID-19後遺症に関する実態調査（中等症Ⅱ以上対象）
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	高知大学医学部附属病院にて承認を受けている研究で、当院では10例予定しており、入院時、3か月後、6ヶ月後、9か月後、12か月後に患者に対して調査を行う。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-046	吸気に着目した新たな鼻咽腔閉鎖機能の訓練方法の検討
説明者	リハビリテーション科 言語聴覚士 清水 聡子
研究概要	東京医療センターで承認を受けている研究。鼻咽腔閉鎖機能の訓練方法の提案に向けて、経口吸引流量計を用いて鼻咽腔閉鎖機能の訓練効果を測定し、構音障害・嚥下障害のリハビリテーションへの臨床応用を検討する。
判定結果	修正の上承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-047	A病院の外来における看護師の患者確認の実態調査 ～患者誤認の減少に向けて～
説明者	外来 看護師 谷内 球
研究概要	患者確認方法について外来看護師48名を対象としてアンケートを行い、どのような経過で患者誤認が発生するのかを明らかにすることを研究目的とする。
判定結果	修正の上承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-048	石川県における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）小児例の臨床的特徴に関する観察研究
説明者	小児科 医長 井上 巳香
研究概要	石川県立中央病院の承認を受けた研究。新型コロナウイルス感染症の小児例の臨床的特徴を明らかにし、今後の感染対策に有用な情報を得ることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-049	肝細胞がん発症リスクを有する患者における発がん予測因子としての血清ラミニンγ2単鎖測定の有用性を検討する臨床研究
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	変更申請であり、コホート⑥の適格基準の追加。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-050	COVID-19に関するレジストリ研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	COVID-19に関しては2月・3月の頃から状況が変わっており、状況の変化に応じて記載内容を変更。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-053	小児期発症ネフローゼ症候群患者に対してリツキサシ [®] 投与後に発現した低ガンマグロブリン血症に関する調査研究
説明者	小児科 教育研修部長 太田 和秀
研究概要	リツキサシを投与した患者に対し、一定の割合で低ガンマグロブリン血症が発生しており、その実態の解明を行うために本調査研究を実施する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-054	LC-SCRUM-Asia (Ver.2)
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	肺癌個別化医療の確立のために頻度の低い遺伝子異常もスクリーニングする必要性が生じたために、登録予定数を7千例から1万例に変更。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-055	非小細胞肺癌における薬物治療耐性後の個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究（LC-SCRUM-TRY）
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	肺癌患者に対して抗がん剤治療を実施していくなかで、薬物耐性を獲得した要因を明らかにするために遺伝子解析を行う。
判定結果	承認

【遺伝子迅速審査】

番号	議題
R02-056	周産性四肢関節痛の遺伝子解析
説明者	小児科 教育研修部長 太田 和秀
研究概要	遺伝性を示す周期性四肢痛をきたしながらも、検査結果、症状が既存の疾患と一致しない原因不明の周期性関節痛をきたす患者に対して、全ゲノムについて解析を行う。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-063	ILM Blue® (ブリリアントブルーG)
説明者	眼科 医長 長田 敦
研究概要	ブリリアントブルーGは分子生物学や病理学などの分野でタンパク質の染色に用いられるが、この物質により眼内の組織を染色することが出来ること、また、眼組織に対する安全性が極めて高いことが確認されている。 なお、網膜前膜では内境界剥離を施行することで、再発を予防する効果がある。これまで極力インドシアニングリーンの使用を避けてきたが、内境界膜を除去しきれなかったために、網膜前膜再発例をしばしば経験したため、今回の薬品について、適応外使用を申請する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-058	コロナ禍におけるクラスター発生時の看護師の思いと支援
説明者	看護部 看護部長 成瀬 美恵
研究概要	クラスター発生時に当該病棟に勤務していた看護師に対してインタビューを実施し、状況をどのように理解し、経過の中でどのような思いを抱き、どのような支援を望んでいるかを明らかにすることを目的とした研究。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-059	地域包括ケア病棟における転棟時からの計画的な退院支援に向けての取り組み～情報共有シートを用いて～
説明者	看護部 看護師 岡崎 佳奈
研究概要	転棟直後は病棟看護師が患者と一から関わるため、患者に関する情報不足があり、看護師間の情報共有に困難を感じる人が多いことから、情報共有シートを作成することで患者情報を効率よく共有する。その後、看護師にアンケートを行い情報共有シートの有効性を確認する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-060	1年次看護学生が基礎看護学実習Ⅰの体験を振り返り、経験にする過程に関する研究～実習後のリフレクティブサイクルの記述より～
説明者	看護学校 専任教員 谷 優美子
研究概要	学生が基礎実習Ⅰでの体験を振り返り、自己への気づきから経験にしていく過程を明らかにすることを目的とし、学生にとって初めての実習である基礎実習Ⅰでの体験をどのような過程で経験にしていくかが明確になることは、実習指導における教育的示唆を得ることできる。今年度入学した1年生のうち同意が得られた学生を対象とし、Bennerらによる解釈学的現象学アプローチを用いて、当事者の視点からリフレクティブサイクルの記述を分析・解釈する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-061	進行再発非小細胞肺癌患者の臨床背景と免疫チェックポイント阻害薬の効果、安全性の関係についての後方視的観察研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	変更申請であり、研究期間の延長、研究責任者の変更、薬剤の追加にともなう記載整備。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-062	COVID-19後遺症に関する実態調査（中等症Ⅱ以上対象）
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	変更申請であり、主な内容として記載整備、対象患者を広げたことによる変更。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R02-071	オルミエント錠
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	<p>オルミエントは、JAK（ヤヌスキナーゼ）阻害剤と呼ばれる、サイトカインを抑制する薬品であり、国内では、リウマチ、アトピー性皮膚炎に適応が取得されている。非臨床研究においては、抗炎症作用のみならず、COVID-19増殖抑制作用がみられることから、国外での臨床試験ではオルミエント使用群に優位に症状改善効果がみられている。</p> <p>現在、COVID-19に対する治験も進行中であるが、承認されるまでに時間がかかる事が予想されることから、適応外使用として申請する。</p>
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-064	ベキサロテンPMSデータを用いた安全性評価の後方視的研究
説明者	血液内科 部長 吉尾 伸之
研究概要	<p>ベキサロテンによる市販後調査のデータを後ろ向きに解析することを目的とし、投与前、投与後のデータから中枢性甲状腺機能低下症の実態・発症の予測・代謝への影響について明らかにするとともに、当該医薬品のリスク管理にも役立つ。</p>
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-065	NUDT15遺伝子検査結果実用化後のチオプリン製剤の副作用に関する後ろ向き観察研究 (post MENDEL Study)
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	NUDT15遺伝子検査を行ったうえでチオプリン製剤を導入したヘテロ型の患者に対し、量を調整して処方した場合において、有害事象の発生や疾患の活動性のコントロールについて検証する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-066	ママカードの使用から考える新生児搬送の両親への関わり
説明者	東4病棟 看護師 永田 里奈
研究概要	他院で出生した児が搬送された場合、入院中の児の情報は面会した父から母へ伝えられることが多かったが、ママカードを作成し、医療者から直接、出来る限り早い時期に児の情報提供をできるようにした。今回は対象者にインタビューを行うことで、どのような効果が表れたか明らかにする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-067	一般病棟のがん看護における看護師の困難感の変化～アドバンスケアプランニング実施前後のアンケート調査による検討～
説明者	南4病棟 看護師 村上 結菜
研究概要	当該病棟においては、悪性疾患の治療目的で入退院を繰り返す患者や終末期の患者が多く、先行研究からこのような患者との関わりにおいて、困難感を感じている看護師が多いことが明らかになっている。そこでアドバンスケアプランニングについてスタッフが理解を深め、マニュアルを独自に作成することで、困難感に変化が表れるのかを明らかにする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-068	リンクナースの役割意識（リーダーシップ）の向上を目指して
説明者	看護部（皮膚・排泄ケア） 副看護師長 尾西 恵理
研究概要	リンクナースはリンクナース会での情報を自部署スタッフに伝達する役割があるが、その役割を十分に果たせていない現状がある。今回、褥瘡予防意識の向上を目的に、リンクナースが役割意識を持ってリーダーシップを発揮できるようにするために、褥瘡管理者としてリンクナースに対し、どのような介入や支援が必要かを考えることで、褥瘡発生率の低下につなげていく。また、7月・10月・1月に褥瘡対策自己チェックシートを活用するとともに、自部署伝達報告書を作成することで、教育状況を確認し、看護の質を向上させる。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-069	クローン病術後再発評価に関するカプセル内視鏡評価の意義に関する検討 ー多施設前向きコホート研究ー
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	変更申請であり、主な内容として症例数の変更、検査項目の追加による記載整備。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-070	血液疾患登録
説明者	血液内科 部長 吉尾 伸之
研究概要	変更申請であり、主な内容として記載整備、調査実施主体の変更。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-073	レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査
説明者	脳神経外科 がん診療部第2部長 藤沢 弘範
研究概要	脳卒中、脳神経外科治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行なうことを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-074	慢性肝疾患および肝細胞がんにおける肝類洞内皮のバリア破綻に関するバイオマーカー研究
説明者	消化器内科 部長 加賀谷 尚史
研究概要	慢性肝疾患もしくは肝がんにかかった患者の肝生検や手術で得られた肝臓のサンプルや血液サンプルからRNAを抽出してSema6A遺伝子の解析を行い、どのような症例で発現上昇並びに発現低下が見られるかを調査する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-078	橈骨遠位端骨折例の骨粗鬆症に対する治療介入の有効性の検討 多施設共同研究
説明者	整形外科 医長 納村 直希
研究概要	橈骨遠位端骨折に対しては二次骨折予防のために骨粗鬆症治療を開始することが重要であるが、国内においては治療導入率が低いのが現状である。本研究では、橈骨遠位端骨折後に骨粗鬆症の治療がどれだけ行われているのか現状を把握し、積極的に骨粗鬆症治療を行うことで二次性骨折の予防や骨密度の増加が得られるかを検討する。
判定結果	条件付き承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-079	日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR) 構築に関する研究
説明者	整形外科 外科系診療部長 池田 和夫
研究概要	変更申請であり、主な内容としては2階部分の登録レジストリーを2件追加、記載整備、調査項目の明確化となっている。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-080	COVID-19後遺症に関する実態調査 (Ver. 4)
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	変更申請であり、主な内容としては研究期間の延長とそれともなう記載整備、検査項目の追加となっている。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-086	オキシコドンの忍容性に及ぼすポリファーマシーの影響についての多施設共同後方視的観察研究
説明者	臨床研究部 薬剤師 間瀬 広樹
研究概要	研究期間の延長にともなう変更申請。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-087	IgG4関連血管病変の進展・予後因子の解明
説明者	金沢大学医薬保健学系病態検査学 教授 笠島 里美
研究概要	研究期間の延長にともなう変更申請。
判定結果	条件付き承認

【迅速審査】

番号	議題
R02-088	CBDCA/nab-PTX併用療法の治療強度と有効性について検討
説明者	臨床研究部 薬剤師 間瀬 広樹
研究概要	研究期間の延長にともなう変更申請。
判定結果	承認

【遺伝子迅速審査】

番号	議題
R02-090	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者における増悪予測因子を明らかにする前向きバイオマーカー研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	COVID-19患者における血液中の増悪予測因子を同定し、COVID-19に対する新たな治療標的を探索することを目的とする。
判定結果	条件付き承認